

河北潟の水辺保全活動をすすめるための 流域がつながる仕組みづくり

〒929-0342
石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9
電話:076-288-5803
E-mail:info@kahokugata.sakura.ne.jp
http://kahokugata.sakura.ne.jp/



ひろげる助成

1年目

実践



河北潟流域の活動や自然をイベント等でPR

セミナー、勉強会の参加者数 **95人**

PRイベントの来場者数 **1,190人**

今年度計画の達成度 **85%**

活動の全体目標に対する達成度 **30%**

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

上流域の人には河北潟はあまりなじみがなく、アンケート調査等ではなぜ河北潟流域についてかということを初めは不思議がられた。

■ 工夫した点

流域の住民、自治会等への協力依頼等は、できるだけ知っている人に間に入ってもらい、スムーズにすすむようにした。

課題

河北潟の水質はここ30年ほど改善がすすんでいない。流域最下流部にある河北潟の水質改善のためには、流れ込む河川や水路の流域全体での取組みが必要となる。

目標

河北潟及びその沿岸部はもちろん、流入河川の上、中流域住民にもPRを行い、流域全体での水の流れに対する意識の向上と、環境保全に取り組む仕組みを作ることを目標とする。

活動内容と成果

●河北潟流入河川の上流域も含めた流域住民に、流域に関するアンケート調査を実施、374人から回答を得た。●河北潟流入河川の情報収集を行い、うち一つで上流から下流にかけて現地調査を行った。●セミナー、勉強会を計

5回開催、流域各地の活動や現状等を学びあうことができた。計95人参加。●流域住民を対象にイベントを実施、河北潟に触れる機会を作った。●金沢駅の駅西イベント広場でマルシェを35回開催、金沢市中心部住民にPRを継続して行った。また首都圏イベントに出展、流域の自然環境や活動のPRを行った。



流域各地の人が集まった勉強会の様子

今後の展望

河北潟流域全体を一覧できる地図上に、各地の活動や自然環境等を載せたものを作り、チラシやウェブでPRを進める。また流域現地をまわる体験プログラムの試験版を実施、流域の環境保全に対する意識の向上を目指す。